

大学コンソーシアム富山 令和6年度「教養特別講座」実施報告

事業名	大学コンソーシアム富山 令和6年度共同授業科目「教養特別講座」
実施機関	富山国際大学（担当教員：大谷孝行 富山国際大学 現代社会学部教授）
趣旨・目的	本講座では人間の笑いを様々な側面から考察し、笑いの特徴や奥深さについて理解するとともに、ままならぬ人生を前向きに前進する力を身につける。
開催日時	令和7年2月20日(木)・21日(金)・25日(火)・26日(水)の4日間
開催場所	大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」研修室1
参加人数	学生19名 【内訳】・富山大学10名・富山県立大学2名・富山国際大学7名
事業内容	<p>【令和6年度概要】 今年度の教養特別講座は、計15回の講義を通して笑いの理論・漫才・落語などを楽しみながら学ぶことを目的に実施いたしました。講義はコーディネータをはじめ、情報・国際・福祉関係の教員が担当し、笑いを様々な分野から見ることで幅広い知識を身につけることができました。</p> <p>講義終了後のアンケートでは、総合評価4.7（5点満点）と高い評価になりました。次回以降の講義も多く多くの学生に満足してもらえるような講義をしていけるよう教職員一丸となり力を込めていきたいと思っております。</p> <p>【第1日目：2月20日(木)】 （講師：富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行）</p> <p>① オリエンテーション、笑いを「笑いの理論」から理解する（9:10～10:40） ② 日本の芸能の理解を深める(1)（10:50～12:20） ③ 日本の芸能の理解を深める(2)（13:10～14:40） ④ 1日目の総復習（14:50～16:20）</p> <p>【第2日目：2月21日(金)】 （講師：富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行）</p> <p>⑤ 日本の芸能の理解を深める(3)（9:10～10:40） ⑥ 大阪の笑いについて学ぶ（10:50～12:20） ⑦ 人生におけるピンチと笑いについて考える（13:10～14:40） ⑧ 2日目の総復習（14:50～16:20）</p> <p>【第3日目：2月25日(火)】 （講師：富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行）</p> <p>⑨ 映画『男はつらいよ』に学ぶ人生観(1)（9:10～10:40） ⑩ 映画『男はつらいよ』に学ぶ人生観(2)（10:50～12:20） ⑪ 「老いと笑い」について考える（13:10～14:40） ⑫ 「幸福と笑い」について考える（14:50～16:20）</p>

【第4日目：2月26日(水)】

- ⑬様々な学問分野から笑いを考える (1) (9:10~10:40)
(講師：富山国際大学現代社会学部准教授 Bogdan PAVLIY)
- ⑭様々な学問分野から笑いを考える (2) (10:50~12:20)
(講師：富山国際大学現代社会学部准教授 豊岡理人)
- ⑮様々な学問分野から笑いを考える (3) (13:10~14:40)
(講師：富山国際大学子ども育成学部教授 村上満)



(富山国際大学現代社会学部教授 大谷孝行)



(富山国際大学現代社会学部准教授
Bogdan PAVLIY)

(富山国際大学現代社会学部准教授 豊岡理人)



(富山国際大学子ども育成学部教授 村上満)